

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.328 2017.7.26 連絡先 402-1622 >



核兵器禁止条約国連で採択

…原水爆禁止世界大会 今年も長崎へ

7月7日、国連で「核兵器禁止条約」が、122か国（加盟国の63%）の賛成で採択されました。

この条約は前文で、核兵器の持つ非人道性を述べ、条文では、核兵器を作る、持つ事はもちろん、威嚇に使用することも禁止としました。さらに、被爆者への支援を義務付け、これまでの被爆者の要求が実った画期的なものとなっています。加えて、現在核兵器を持っている国に対しても、まず条約を

批准してから廃絶の道へ進むことも認めており、核保有国に対しても門戸を広げています。

今後、過半数の国が批准すれば発効となり、核兵器を作る、持つ、威嚇に使うことなどが、国際法に違反しているということになります。核兵器廃絶への大きな一歩踏み出したことであり、核保有国自身が、そのあり方が大きく問われてくることとなります。

私たちは、引き続き「ヒバクシャ署名」に取り組み、核兵器のない世界が実現するまで、頑張ります。



国連で条約が採択された直後に開かれる世界大会（長崎は8月7日～9日）には、国連軍縮問題担当上級代表の中満泉さんや世界各国からたくさんの方々の参加が予定されています。私松坂も和歌山県代表団の一員として参加します。

みち子のひとりごと 夏休み

「ちへ行くのが楽しみだった、あの頃のおばあちゃんの立場に今自分がいると思うと、不思議な気がしてきます。おばあちゃんに優しく包み込んであげよう。すべての子どもたちに楽しい夏休みを。」



夏休みが始まりました。孫たちはいつ来るのだろうか、楽しみだけれどしんどいな、でもどれだけ成長したのかなと期待満々。孫たちが赤ちゃんの頃は夏休みなど関係なく、都合のいいときに来ていたけれど、幼稚園や学校に行くようになり、娘も仕事を始めたとなると、この時期しか来られません。茨城からは次女たちが、神戸からは長女たちが、別々の日程で来ることになりました。それでも孫たちは一緒に遊びたいというので、一回は次女たちを神戸に連れて行って、夏休みのスケジュールが埋まっています。子どもの頃、夏冬の休みは「和歌山のおばあちゃん」

「明日の和歌山市を築く ジュニア会議」

8月4日、「将来の和歌山市を担う中学生が、自分の市の姿をよく見つめ、快適で住みよいまちづくりのため、市に対する自分の夢や希望を提言することにより、中学生の市政への関心を高めることができるようにする」ことを目的として、各中学校から代表4名が参加してジュニア会議が開かれます。

通常の議会で行う一般質問同様、各校の中学生が市や教育委員会に質問し、市長、教育長、関係各局長が回答します。

議会広報委員会がお手伝いをします。私松坂も広報委員のひとりとしてお手伝いに参加します。

中学生のみなさんが、どういうことに関心があるのか、どういう質問をするのか、今から楽しみです。



あじさいの剪定をしていてスズメバチに左手首と鼻先を刺され、虫刺され・かゆみ止めで手当てをしたが痛みがひどくなり寒気もしたので畳で横になった。昭和8年8月生まれが八手に刺されて死ぬのかと考えながら冒頭の歌を松坂ニュースで紹介しようと思った。この歌、高峰三枝子の「湖畔の宿」の替え歌で子ども時代によく歌った、知る人ぞ知る反戦歌の名作である。―続く―

(八十翁)

昨日生まれた
八手に刺されて
ブタの子が
名誉の戦死

こんにちは

原やすひさです



か暑うーくなるといっ

蝉しぐれ、夕だち、すだれ、コンチキチン、冷しそうめん、せせらぎの音・・・。

たしかどこかのCMのキャッチコピーだという記憶があるが、涼しくなることばが並んでいるのでフェイスブックにこれを書いた。すると、ある方からコメントがあり、みんな涼しくなる言葉だけどころ

コンチキチンとは京都の祇園祭のこと。夜学生だったこの方は祭りには行けず、汗を流して仕事をしていたようだ。
人はそれぞれの感性や思いがある。夏の歌をひとつ。

「白とりは

かなしからずや空の青

海のおおにも染ますただよう」
(若山牧水)

年寄りの世迷言？

「“迷彩柄”は戦争の臭いがする。平和になじまない。取り扱いをやめてください」と、とある所に伝えたが、「好む人が多いから」「ファッションの自由」とかで、断られた。

ベトナムへの米侵略軍、戦闘服を想起する。平和行進者の若い人が着用しているのを見て、これはいかななものかと一言を発したが...

「三度のご飯を食べるように平和を考える」と学び行動した我々には納得しがたい。

あきらめず、問題だあー！と言いつけたい。
(U)